

2017年10月16日  
東日本旅客鉄道株式会社

## PRIDE 指標 2017（企業・団体等の LGBT 取組み指標）にて最高評価「ゴールド」に認定

- 東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR 東日本」）は、2017 年 10 月 11 日、任意団体 work with Pride（ワーク・ウイズ・プライド）が策定した企業・団体等における LGBT などの性的マイノリティに関する取組みの評価指標「PRIDE 指標」において、「ゴールド」（評価三段階の最高位）を受賞しました。
- JR 東日本における LGBT への取組みはまだ始めたばかりですが、今回の受賞を励みに、今後も継続して取り組み、確実に職場に定着させていきます。

### 1 JR 東日本のこれまでの主な取組み

JR 東日本では、社員が安心して働くことのできる環境づくりを進めており、性的マイノリティについても、「隠さず」「ストレスなく」働ける職場づくりに向けて、「正しく知る」ことから取組みを始めています。

#### (1) 行動宣言・社員行動

- ・「JR 東日本グループ CSR 報告書 2017」において、性的少数者（LGBT）への理解に向けた具体的な啓発活動を掲載
- ・2017 年 8 月、JR 東日本グループで働くすべての人の行動規範である「コンプライアンス・アクションプランハンドブック」を改訂し、性的指向及び性自認に対する偏見や差別的言動をしないよう具体的に記載



#### (2) 「知る」教育研修

- ・2017 年 2 月と 7 月に人事担当及び役員等に対する教育を実施
- ・「コンプライアンス・アクションプランハンドブック」を用いた全社員教育を実施

#### (3) キャリア形成に関する当事者対応

- ・2017 年 2 月、社内においても LGBT や障がいのある社員、外国籍の社員等の個別のキャリア支援、相談窓口として「ダイバーシティ相談窓口」を設置

### 2 今後の方向性

JR 東日本は、今回の「ゴールド」認定を受け、性的マイノリティが「隠さず」「ストレスなく」働ける職場づくりを行い、性的マイノリティのお客さまへのサービス品質向上につなげていくことをめざしていきます。今後も、性的マイノリティについて「知る」機会を創設していくとともに、「人事制度」「福利厚生」「設備」「キャリア支援」の観点から、課題を検討していきます。

## ＜参考＞PRIDE 指標について

企業で働く LGBT の人権、働きやすさに取り組む企業の取組み度合いを測定する指標として、任意団体 work with Pride により、2016 年に日本で初めてとなる企業・団体等における LGBT などの性的マイノリティに関する取組みの評価指標「PRIDE 指標」が策定されています。

LGBT の人々が誇りをもって、安全に安心して働ける職場の実現を目指して 5 つの評価指標を定め、名称を「PRIDE 指標」としています。認定については、5 つの評価指標全てを満たす場合が「ゴールド」、4 つの評価指標を満たす場合が「シルバー」、3 つの評価指標を満たす場合が「ブロンズ」となります。

### 【5 つの評価指標】

- (1) 行動宣言
- (2) 当事者コミュニティ
- (3) 啓発活動
- (4) 人事制度・プログラム
- (5) 社会貢献・渉外活動

### 【work with Pride のウェブサイト】

<http://www.workwithpride.jp/>